



2025 年 9 月 10 日発行

社会福祉法人 龍鳳ライフパートナーこぶし
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-31-19
TEL:042-470-2385 FAX:042-470-2386
清瀬事業所/ふわっとん
〒204-0013 清瀬市上清戸 1-15-18
TEL&FAX:042-497-9481
<https://www.fukushiryuhoh.or.jp/kobushi/>

夏の思い出。テラスで水鉄砲遊び！



対応力
総務事務部 部長
大神田 千恵

今年の夏は、観測史上最高気温を記録する日が相次ぎ、まさに記録的な猛暑となりました。暦の上では処暑を迎え、秋の気配が感じられる頃合いではありますが、予報によれば十月頃まで暑さが続く見込みとのことで、引き続き体調管理には十分な注意が必要です。

また、今年の夏は暑さだけでなく、台風の影響による夕涼み会の中止など、激しい気候変動にも振り回される季節となりました。保護者の皆さまやボランティアを希望してくださった方々には、急な中止となりご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

中止に伴い、職員が工夫を凝らし、施設内でスイカ割りなどのレクリエーションを実施することで、利用者の皆さんに少しでも夏の楽しい雰囲気味わっていただけたのではないかと思います。

こぶしでは、利用者の皆さんに季節を感じ、経験し、楽しんでいただけるよう、行事企画課を中心に年間を通じて様々な行事を計画しています。年度初めの四月には、夕涼み会やこぶし祭りなどの行事に向けて、逆算しながら準備を進めています。昨年度のこぶし祭り、今年度の四月のお花見、そして今回の夕涼み会と、いずれも荒天に見舞われる結果となりましたが、事前に雨天時の対応を想定していたこともあり、ここ数年では経験のない悪天候の事態にも比較的にスムーズに対応できたように感じています。

終了後には、職員の間で「こうすればよかった」「次回はこうしたい」といった前向きな意見が多く交わされました。時間をかけて計画した内容が実現できず悔しい思いを抱くことも当然ありえたことかと思いますが、それでも貴重な経験として前向きに捉える姿勢が、今後のこぶしの成長につながっていくのではないのでしょうか。

組織運営において、計画に基づいて物事を進めることは不可欠です。行き当たりばったりでは目的が曖昧になり、問題発生時の対応が遅れたり、成果が偶然に左右され再現性がなくなるといったリスクが生じます。計画とは未来に対する仮説であり、それを実行することで検証していくプロセスです。必ずしもすべてが計画通りに進むわけではありませんが、計画があるからこそ、軌道修正が可能となると言えます。

目標・着地点を見据えた計画の立案を、こぶしでは各部・各課でも個人でも基本としています。秋は、年度当初に立てた計画を振り返り、進捗を確認する時期です。自信をもつて立てた計画が思い通りに進んでいないと感じるときには、振り返りが辛く面倒に思えることもあります。思い切った計画を見直す良い機会でもあります。

未達をマイナスと捉えるのではなく、より良い方向へと計画を転換するプラスの考え方と前向きな姿勢で、私自身も確認と改善を進め、対応力を磨いていきたいと考えています。



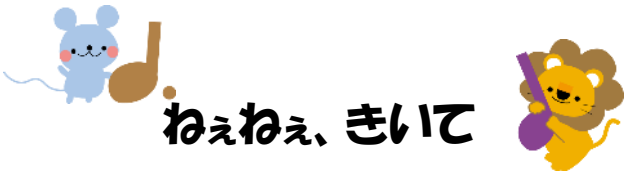
2025 年 10 月イベント販売！！
2 箇所あります！！

①日時:10 月 4 日(土)「きよせふれあい祭り」
時間:10:00～14:00 場所:清瀬市社会福祉協議会

②日時:10 月 5 日(日)「花の里祭り 2025」
時間:10:00～14:30 場所:清瀬花の里公園

皆様是非遊びに来てください！！
こちらは花の里公園のチラシになります➡





生活支援員 高橋 美友

こぶし祭りの準備でカウントダウン用のカレンダーに色付けをした A さん。完成した作品と一緒に片付けに行った後に「楽しかったですか？」と聞くと、ニコッと笑って私に話しかけながら肩をポンポンと優しくたたいてくれました。楽しく活動できたようで良かった！素敵なカレンダーに仕上げてくれてありがとうございます！





皆で協力して割ったスイカ！美味しくいただきました🍉（石澤 泉）

他施設との関わり

皆さんはにぎやかカーニバルというイベントはご存知でしょうか。東久留米市や他周辺地域が合同で行う障害者施設の音楽の祭典です。今年で 32 回目を迎える歴史あるイベントのこぶし代表として去年から携わらせていただいております。今年は 12 月 13 日（土）13 時半よりまろにえホールで開催いたしますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

昨年初めて実行委員として参加し、様々な障害を持った利用者さんがそれぞれ個性的な内面を持ち、年齢、性別を超えて一つのイベントを成功させようと奮闘する姿がとても心に響きました。

私はライフパートナーこぶしの利用者さんしか関わりがありませんが、他施設職員の苦労話や雑談を聞いて、うちの施設にも当てはまるなどと勝手に共感して楽しんでいます。障害者支援の大変さを共有できる場として、精神的なよりどころになっています。

生活支援員 小畑 満月

フォトニュース ～8月の様子～

日常生活に刺激を

♪夕涼み会代替イベント♪

夏の日常あれこれ



私は日頃から、様々な利用者さんや事業者の方と会う機会があり、地域や福祉関連の関係者と連携を図っています。必要とされる物の提案や環境作りにより、たくさんの支援改善や新しい社会資源の活用によって生活の質を確保しています。その中で利用者さんやご家族と一緒に将来を見据えた安心出来る暮らしに繋がる支援を日々考えています。それが仕事ではありますが、利用者さんやご家族が求めていることが叶えられ、感謝や共感してもらった時には、この仕事をやっていて良かったと感じます。

視座を高めることを常に考え、そこに到達するには少しずつですが、私は今日の自分より明日の自分が成長出来るよう、新しいことにチャレンジする体験や経験を持つことが必要だと考えています。ちょっとしたことでも、いつもとは違う経験から得られる新しい考えや価値観に触れられるからです。

11月1日（土）にこぶし祭りがあり、そのための準備で大忙しです。私は、今年も「ダンス」をすることになり、新しい楽曲や踊りを覚えています。ダンスは観て、観賞することは好きですが、まさか自分が踊ることは想像もしていませんでした。またスポーツは得意ですが、曲に合わせて振り付けを覚えて実践することは容易ではありません。しかし、この機会を与えられ、「やります」と決断した以上、来てくださる人に何かしら良い影響を与えられるようにしたいと思います。

前回より楽曲も多く、踊るスピードや振り付けの難易度も高くなっています。構成も工夫され、観る人も楽しめる内容になっているため、担当職員の指導のもと、練習にも力が入っています。やったことないことをやることや初めての経験から得られる感情は新鮮です。練習して少しずつ形になっていく喜びから日常生活に刺激を与え、「ダンス」という形で仕事とはまた違った自己表現が出来ることを知りました。「ダンスは楽しい」と思えるように、誰かの記憶に鮮明に残るような表現をしていきたいと思っています。

主任相談専門支援員 佐藤 幸雄



祭 こぶし祭り ボランティア募集のお知らせ 祭

11/1(土)にライフパートナーこぶしの敷地内で《こぶし祭り》が開催されます！
現在、こぶし祭りに参加して下さるボランティアさんを大・大・大募集中です！！

利用者さんとお祭りを楽しんだり、販売のお手伝いをしたり、
模擬店のお手伝いをしたりして楽しい時間を過ごしませんか？
興味がある方は、ライフパートナーこぶしボランティア担当までご連絡下さい。
下の QR コードからでも、参加申し込み出来ます！
ぜひ、こぶしのボランティアにお越しください♪



QR コードはコチラ！→



ボランティア担当：佐藤 連絡先mail: kobushi@fukushiryuhoh.or.jp

ほっこりした出来事

先月少し長めのお休みをいただいた際に、利用者さんから素敵な言葉をかけてもらいました。「おかえり！」「復帰したばかりだから無理しないでくださいね！」「お～久しぶり！嬉しいな～」「おはようございます、、(二度見)」パッと私の顔を見て感じた気持ちを様々な形で伝えてくださった利用者さん達。いつもとは違う皆さんの一面を見ることができ、ほっこりした気持ちになりました♪

相手を思いやった言葉がパッと思い浮かぶことは、素晴らしい能力だと思います！日頃利用者さん達の関わりを見ていると、挨拶はもちろん、“ありがとう”や“ごめんね”、“大丈夫？”や“手伝う？”等の素敵な言葉が飛び交う場面をよく見かけます。皆さんが今まで培ってきた経験を活かし、良好な関係が築けているのだと感じます。

お互いにほっこりした気持ちになるコミュニケーションがさらに増えるよう、利用者さんと職員全員で様々な経験を通じて成長していきたいです(^^)♪

職業支援員 服部 優奈